

登別温泉開湯150年を記念した催し

登別から全国に向けてイチ、ニ！

～夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会～

7月29日(火)、登別温泉開湯150年を記念して、幌別小学校体育館で『夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会』が行われました。

体操会の会場は、前日からの雨により、場所を市営陸上競技場から幌別小学校体育館に変更。早朝にもかかわらず約450の方が参加しました。

この日は、6時から開会式が行われ、引き続きリハーサルを行なった後、6時30分から全国放送が開始。登別市の紹介と会場の皆さんの元気な声が、全国に届けられました。続いてピアノ担当の幅しげみさんの伴奏とNHKテレビ・ラジオ体操指導者の岡本美佳さんのさわやかな掛け声のもと、子どもからお年寄りまで、多くの皆さんが元気にラジオ体操を行い、さわやかなひとときを過ごしました。



温泉街の夜のにぎわい

～郷土芸能・アトラクション、
納涼ビアガーデン～

7月23日(水)から9月24日(水)までの毎週水曜日、20時30分から泉源公園で『郷土芸能・アトラクション』が行われています。

催しは、湯鬼神神楽や太鼓、三味線、ギター演奏、熊舞、南京玉すだれ、がまの油売りなどさまざまなアトラクションが日替わりで行われ、初日は400人、その後も毎回200人以上の見物客が訪れています。

また、8月1日から14日までは、『納涼ビアガーデン』も行われ、それに合わせて郷土芸能・アトラクションも8月1日から10日まで、急ぎよ予定を変更して実施。観光客はもちろん地元の方も多数訪れ、夜の温泉街は、浴衣姿で温泉街を歩く観光客が多く見られるなど、とてもにぎわっていました。

祭りばやしに合わせて輪になって

8月11日(月)から14日(木)までの4日間、泉源公園で『お宿の浴衣で盆踊り』と『オニッコ縁日』が行われました。

『お宿の浴衣で盆踊り』では、祭りばやしに誘われて、各ホテルの色とりどりの浴衣を着たたくさんの観光客や地元の方が参加し、盆踊りを楽しみました。

中には、中国や韓国などの外国からの観光客も参

～お宿の浴衣で盆踊り、オニッコ縁日～

加し、最初は見よう見まねでたどたどしかった踊りも、最後には見事に踊っていました。

参加者からは、「旅行先で盆踊りを踊るなんて、とてもいい思い出ができました」といった感想も聞かれるなど、大変好評でした。

また、『オニッコ縁日』では、子どもたちがカキ氷やわたあめ、ポップコーンをおいしそうに食べていました。

